

第 63 回 日本 PTA 全国研究大会 札幌大会 参加報告書

富士市 PTA 連絡協議会

副会長 齋藤 和誉

- ◆開催日 平成 27 年 8 月 21 日 22 日
- ◆開催地 札幌市
- ◆スローガン ひろがれ 子の未来！つなぐ親力！
～今札幌から始まるこれからの PTA～
- ◆メインテーマ (1)たくましく思いやりのある子どもを育む PTA 活動
(2)命の重さを語りあえる PTA 活動
(3)大人がともに学びあう PTA 活動
(4)家庭・学校・地域が手をつなぐ PTA 活動
- ◆参加者 全国小・中学校 PTA 会員及び教育関係者 8,000 人

《研究課題》

子の未来(ゆめ)を知り、支援する保護者の力

- ・ 1 日目は、特別第 1 分科会に出席し、女優の千堂あきほ氏と元北海道文化放送のアナウンサー 沢英里子氏の対談を聴かせていただきました。
千堂あきほさんの小さい頃の話や、夢は努力しだいで必ず叶うと言うような力強いお話をされました。
- ・ 2 日目の全体会の記念講演では、倉本聰氏による「あなたは子どもたちの想像力を育てていますか」というタイトルの元、壇上に上がった倉本氏に「この大会は、PTA の全国大会ですか？」「P の大会ですよ？」と意表をつかれた！おっしゃるとおり先生はほとんどいない…
そんな出だしからでしたが、戦時中の幼少期の話や、富良野塾創設の話を聴かせていただきました。
- ・ 今回デジタル教科書の導入についてのアンケートがあり、紙の町富士市の住民としては、複雑な思いがしました。
紙の良さもありますが、動画や音声、文字の拡大等は紙の教科書ではできない素晴らしい点もあります。
今後はデジタル化が進んで行くと思いますが、紙の教科書と併用していただければなど個人的には思いました。
この研修を、今後の PTA 活動に繋げて行きたいと思います。